

農薬登録票

登録番号 第 23557 号

登録年月日 平成29年 10月 3日

農薬の種類 シアントラニリブロール水和剤

農薬の名称 クミアイベリマークSC

物理的 類白色水和性粘稠懸濁液体
化学的 性状

有効成分の種類及び含有量 3-プロモ-1-(3-クロロ-2-ピリジル)-4'-⁷71-2'-メチル-6'-
(メチルカルバモイル)ピラゾール-5-カルボキシル 18.7%

その他の成分の種類及び含有量 水、界面活性剤等 81.3%

適用病害虫 (別記1のとおり)
の範囲及び
使用の方

製造者又は
輸入者の
氏名及び住所 東京都台東区池之端一丁目4番26号
クミアイ化学工業株式会社
代表取締役社長 横山 優

製造場の
名称及び所在地 米国 ショージア州 バルトスタ ロッキーフットロード 2509
コルバ・アグリサイエンス バルトスタ工場
シカポール トウアス ビューサーキット 31
エフエム・アグロ シカポール社 シカポール製剤工場
米国 ニューヨーク州 ミッドルボート ナイアガラストリート 100
エフエム・コーポレーション 同社工場
米国 ショージア州 コーデレフェンロード 434
ペナ・インダストリーズ 社 コーデレ工場
インドネシア ジャヤジャタ マラン 50552 プリカプスクレブ
P.T. ピナグナキア
ドイツ 21683 スターデ、スターデル エルプストラセ 28
グミハ ドイツ GmbH & Co. KG 同社工場

小分製造場 群馬県高崎市小八木町313
新富士化成薬(株)群馬工場

農薬取締法第7条第7項の規定に基づき、令和 7年 1月 15日 付けをもって上記のとおり
変更の登録をしたので本票を書替交付する。

農林水産大臣 江 藤 拓

(別記1)

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シフトリーフ ロールを含む 農薬の総使用回数
キャベツ	コナカ、アオムシ、ヨトウムシ、ハスモンヨトリ、ハイマダラノメイガ、アブラムシ類、アザミウマ類、ネリムシ類、ウハバチ類、シロイチモシヨトリ、キスシノミハムシ	400倍	セル成型育苗トレイ1箱または はべーぼーっと1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4Q)当り0.5Q	育苗期後半～定植当日	1回	灌注	4回以内(定植時までの処理は1回以内、定植後の処理は3回以内)
はくさい	コナカ、アオムシ、ハスモンヨトリ、カブラハチ類、アブラムシ類、シロイチモシヨトリ、キスシノミハムシ			は種蒔後～定植当日			
	ハイマダラノメイガ			育苗期後半～定植当日			
トマト、ミニトマト	コナジラミ類	200倍	1～3Q/m ²	育苗期後半～定植当日		株元灌注	5回以内(定植時までの処理及び定植直後の株元灌注は合計1回以内、定植後の株元灌注は1回以内、定植後の散布は3回以内)
		10000倍		定植14日後まで			
ブロッコリー	コナカ、アオムシ、ハスモンヨトリ、アブラムシ類、アザミウマ類、シロイチモシヨトリ	400倍	セル成型育苗トレイ1箱または はべーぼーっと1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4Q)当り0.5Q	育苗期後半～定植当日	1回	灌注	4回以内(定植時までの処理は1回以内、定植後の処理は3回以内)
	ハイマダラノメイガ			は種蒔後～定植当日			
レタス、非結球レタス	オオタバコガ、ハスモンヨトリ、ヒメアゲハ、コバエ、ハダカバエ類、アブラムシ類、ウハバチ類、シロイチモシヨトリ			育苗期後半～定植当日			
	ウロコガキ類			定植当日			
カリフラワー	コナカ、アオムシ、ハスモンヨトリ			育苗期後半～定植当日			1回
しそ	アブラムシ類			育苗期後半～定植当日			
ねぎ	タネバエ、タネバエ、シロイチモシヨトリ、アザミウマ類、ハダカバエ類、ネリムシ類、ネココガ	2000倍	0.5Q/m ²	育苗期後半～定植当日		株元灌注	4回以内(定植時までの処理は1回以内、定植後の処理は3回以内(但し、株元灌注は1回以内))
	シロイチモシヨトリ、アザミウマ類、ハダカバエ類、ネリムシ類、ネココガ						
	ハスモンヨトリ						
ほうれんそう	ハスモンヨトリ、シロバノメイガ、アブラムシ類	4000倍	0.1Q/m ²	収穫7日前まで			1回
非結球あぶらな科葉菜類(ケルを除く)	アオムシ、コナカ、アブラムシ類		0.2Q/m ²				
ケル	ネリムシ類	400倍	セル成型育苗トレイ1箱または はべーぼーっと1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4Q)当り0.5Q	定植当日		灌注	2回以内(定植時までの処理は1回以内、定植後の処理は1回以内)
いちご	ハスモンヨトリ	1000倍	25～50mL/株	育苗期後半			4回以内(定植時までの処理及び定植直後の株元灌注は合計1回以内、定植後の散布は3回以内)
	ハスモンヨトリ、アザミウマ類、コナジラミ類、コナバチ類、チカクハチ、ネコバエ		50mL/株	育苗期後半～定植当日			

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シタラップを含む農薬の総使用回数
いちご	777AMZ類	1000倍	25～50mL/株	育苗期後半～定植当日	1回	灌注	4回以内(定植時までの処理及び定植直後の株元灌注は合計1回以内、定植後の散布は3回以内)
	ハスモンヨトウ	10000倍	500mL/株	定植直後		株元灌注	

(別記1)

作物名	適用病害虫名	使用量		使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シアバネジブ ロールを含む 農薬の総使用回数
		薬量	希釈水量				
きゅうり	アブラムシ類	400株当たり25 mL	400株当たり2～20 Q (1株当たり5～50mL)	育苗期後半～ 定植当日	1回	灌注	4回以内(定植時までの処理及び定植直後の株元灌注は合計1回以内、定植後の散布は3回以内)
	アザミヤ類		400株当たり20～200 Q (1株当たり50～500mL)	定植直後		株元灌注	
	アザミヤ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類		400株当たり20 Q (1株当たり50mL)				
	アブラムシ類、アザミヤ類、ハモグリバエ類、トマトキハガ、コナジラミ類		400株当たり10～20 Q (1株当たり25～50 mL)	育苗期後半～ 定植当日		灌注	5回以内(定植時までの処理及び定植直後の株元灌注は合計1回以内、定植後の株元灌注は1回以内、定植後の散布は3回以内)
トマト、ミニトマト	コナジラミ類		400株当たり20～200 Q (1株当たり50～500mL)	定植直後		株元灌注	
	アブラムシ類、アザミヤ類、コナジラミ類		400株当たり10～20 Q (1株当たり25～50 mL)	育苗期後半～ 定植当日		灌注	4回以内(定植時までの処理及び定植直後の株元灌注は合計1回以内、定植後の散布は3回以内)
ピーマン	コナジラミ類		400株当たり10 Q (1株当たり25mL)				
	アブラムシ類		400株当たり20～200 Q (1株当たり50～500mL)	定植直後		株元灌注	
	アブラムシ類、アザミヤ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類、ネキリムシ類		400株当たり10～20 Q (1株当たり25～50 mL)	育苗期後半～ 定植当日		灌注	1回
なす	アブラムシ類		400株当たり20～200 Q (1株当たり50～500mL)	定植直後		株元灌注	
	アブラムシ類、アザミヤ類、コナジラミ類		400株当たり10～20 Q (1株当たり25～50 mL)	育苗期後半～ 定植当日		灌注	
メロシ、すいか	アブラムシ類		400株当たり20～200 Q (1株当たり50～500mL)	定植直後		株元灌注	
	アブラムシ類、アザミヤ類、コナジラミ類		400株当たり10 Q (1株当たり25mL)	育苗期後半～ 定植当日		灌注	4回以内(灌注は1回以内、散布は3回以内)
ししとう	アブラムシ類、アザミヤ類、コナジラミ類		400株当たり10 Q (1株当たり25mL)	育苗期後半～ 定植当日		灌注	